

第4 1回救急救命士国家試験における採点除外等の取扱いとした問題について

A問題 問35

二次災害の危険性が高い場合、意識のない傷病者を早急に搬送する徒手搬送法として最も適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 組手搬送
2. 背負い搬送
3. 抱き上げ搬送
4. 支持搬送1人法
5. 支持搬送2人法

採点上の取扱い

正答肢はいずれも正解とする。

理 由

複数の正答肢があるため。

A問題 問75

児童虐待について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 世代間継承が存在する。
2. 虐待者は実父が最も多い。
3. 被虐待者は小学生に多い。
4. 年間発生件数は横ばいである。
5. 死亡原因で多いのは熱傷である。

採点上の取扱い

正答肢はいずれも正解とする。

理 由

複数の正答肢があるため。

B問題 問25

小児気管支喘息発作で最も重篤な徴候はどれか。1つ選べ。

1. 興奮
2. 陥没呼吸
3. 呼吸数増加
4. チアノーゼ
5. 高度な喘鳴

採点上の取扱い

正答肢はいずれも正解とする。

理由

複数の正答肢があるため。

B問題 問26

アナフィラキシーでみられる症候はどれか。1つ選べ。

1. 便秘
2. 鼻閉
3. 発熱
4. 片麻痺
5. 血圧上昇

採点上の取扱い

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点から除外する。

理由

必修問題としては難易度が高いため。

D問題 問1

65歳の男性。震災により倒壊した家屋の下敷きとなっていたが、通りかかった救急隊を家族がび止めた。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS2。呼吸数 36/分。脈拍 128/分、不整。血圧 84/56mmHg。SpO₂ 値 97%。倒壊から3時間経過しているが救出にはまだ時間を要する見込みである。なお、これは応援救急隊として被災地に出動して遭遇した事案であり、電話回線は不通となっている。

応援救急隊の活動について適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 現地の救急隊に連絡して傷病者対応を引き継ぐ。
2. 特定行為を行う場合は現地のMC医師の指示の下で行う。
3. 医師と連絡がつかなければ特定行為の実施は断念する。
4. この救急活動記録は現地の消防本部に提出する。
5. 応援救急隊による救急出動件数は現地の消防本部に計上される。

採点上の取扱い

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点対象から除外する。

理由

難易度が高く正解を導くのが困難なため。